



関宮学園

令和5年度
-10月-
発行 9/26

運動会 9 / 9

素晴らしい天気の中、運動会を無事終えることができました。こども園5歳児さんのかわいらしい演技。1・2年生の少し成長した演技。力強さを加えた3・4年生の演技。前期課程のリーダーとして伸び伸びとした5・6年生の演技。練習からチームリーダーを中心とした主体的な後期課程生徒の演技。どれも見応えのある演技だったと思います。

多くの方に観覧いただき、温かい声援・拍手、ありがとうございました。また、片付けにも協力いただきましたこと、お礼申し上げます。



イヌワシ駅伝大会 9 / 23

関宮学園を会場にイヌワシ駅伝大会が開催されました。関宮学園からは前期課程12チームが出場しました。懸命にたすきを繋ぐ子どもたちの姿、素晴らしかったです。大会に向けて、朝と放課後、1年生から6年生の子どもたちが、米田先生、平野先生と学校の周りを走ってトレーニングしていました。「ちょっとしんどいけど、走って楽しい」と思える子どもたちって、素敵です。



但馬中学校秋季陸上競技大会

1・2年生女子100m	滝下 花恋	8位
共通女子200m	滝下 花恋	6位
共通女子1500m	平松 慧子	3位

「薬物乱用防止教室」から

先日、養父市保護司会「薬物乱用防止教室」がありました。毎年、8年生が受講しています。薬物乱用とは、麻薬やマリファナ、危険ドラッグなどの違法薬物を使用だけでなく、市販薬であっても規定を守らずに接種することにも含まれているとの話でした。現在、若者のオーバートークが問題になっています。

病院や薬局で処方される薬は、厳格な安全管理の下で製造販売されている物だけれど、違法に製造された薬物はどのような環境で製造されたのか分からないし、どんな成分なのかも分からない。摘発薬物を検査する人がマスクや手袋を厳重にしているのは、指紋をつけないためではなくて、自分の安全のために着けているとのことでした。専門家が直接触れることを避けるような物を服用することの恐ろしさを改めて感じました。

「友だちから薬物摂取を持ちかけられたら、はっきりと断りましょう」とよく言われるけれど、現実には、はっきりと断るのには勇気がいる。はっきり断れなかったら、逃げた方がいい。そして、信頼できる大人の人に相談することが大切だとのことでした。「犯罪者は自分のしていることが広く知られることを恐れている」冷静に考えると分かることです。公的機関にも相談窓口がいくつも設置されていて相談者の秘密は守られています。「お家の人に叱られる」ことは、内容はともあれ、誰もが経験すること。「犯罪に巻き込まれる」「犯罪者になる」ことは、誰もが決して経験したくないことです。

何より「不安なことは、信頼できる大人の人に相談する」子どもたちに繰り返し伝えたいメッセージです。

関宮学園 HP <http://yabuboard.ed.jp/sekinomiyagakuen/>

